



## News Release

2017年10月4日

報道関係各位

東京団地倉庫株式会社

昨年につき、東京の物流拠点に巨大なデザイン画  
—東京モノレール軌道を中心に WELCOME TO JAPAN を表現—

東京都大田区の平和島地区はいくつもの物流施設が集積する首都圏の一大物流拠点ですが、ここで東京団地倉庫株式会社（本社：東京都江東区永代2-31-1、代表取締役社長：高橋久夫）は、東京モノレールの軌道を挟んだその両側で5棟の大規模な共同倉庫を運営しています。またこれらの倉庫は環状七号線にも面しています。同社は、昨年会社創立50周年を迎えたことを機に、5棟のうちのA2棟の南側壁面（羽田からモノレール浜松町方向に向かって右側。面積およそ2,080㎡。）に「日本の建物と風物詩をモチーフとしたデザイン画」を描きました。

この度、同社は、A2棟と東京モノレールの軌道を挟んで反対側に位置するC棟の南側壁面（面積およそ2,080㎡）に新たに「東京の都会的な建築物をあしらった、デザイン画」を完成させました。これで東京モノレールの軌道両側の倉庫壁面に日本情緒漂うデザイン画が並ぶこととなりました。羽田空港からモノレールに乗車されたお客様は、流通センター駅に近づいていくと2つのデザイン画をご覧いただけます。

このデザイン画も昨年同様に倉庫外壁の定期的な防水塗装工事の時期に合わせて描出したもので、A2棟と同じように夜間、ライトアップする工事も実施しております。モノレールは午後11時台でも昼間の半数以上の本数が運行されており、これから日の短くなる季節を迎えますが、これにより乗客の方には昼夜ともにご覧いただくことができます。

3年後には東京オリンピック・パラリンピック開催が迫っており、このところ海外から日本を訪れる旅行者は増加しておりますが、羽田空港から都心に向かう方々に日本入国の最初の印象に刻んでいただけたらと考えております。

◎報道関係お問い合わせ先  
総務部 吉沢、堀毛  
Tel: 03-3641-3124

東京団地倉庫株式会社 平和島事業所 C 棟と A-2 棟（モノレール搭乗時イメージ）



東京団地倉庫株式会社 平和島事業所 C 棟と A-2 棟（俯瞰写真）



平和島事業所 C 棟（正面）平成 29 年 9 月 完成

